

類別:機械器具 (01) 手術台及び治療台  
 一般医療機器 一般の名称:婦人科用診療・処置台 (36065000)

## メディ マティック(medi-matic)

### 【警告】

#### ＜使用方法＞

- 1 本品を作動させる際は、作動範囲内に人がいないことや機器がないことを確認してから操作すること。  
 [作動範囲内に人や機器があると、けがや破損の原因となるため]
- 2 レッグサポートを開く場合には、患者の状態に十分注意して、操作中は患者から目を離さないこと。  
 [けがの原因となる恐れがあるため]
- 3 使用中は、可動部分に身体の一部が入らないように注意すること。  
 [けがの原因となる恐れがあるため]

### 【禁忌・禁止】

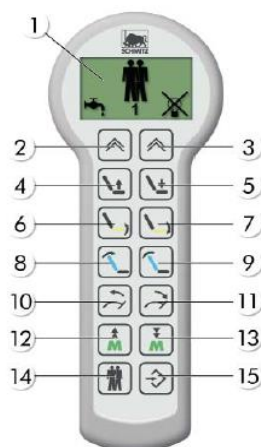
#### ＜併用医療機器＞→＜電磁波＞

本品の周辺で、電気メスや携帯電話などを使用しないこと。

[本品の作動中に周囲で電磁波が発生すると、誤動作の原因となる恐れがあるため]

| 番号 | 名称            |
|----|---------------|
| ①  | ヘッドレスト        |
| ②  | シートセクション      |
| ③  | 左足サポート        |
| ④  | 右足サポート        |
| ⑤  | フットコントロールユニット |
| ⑥  | フロントカバープレート   |
| ⑦  | リアカバープレート     |
| ⑧  | マスタースイッチ      |
| ⑨  | リフティングカラム     |
| ⑩  | 後部            |
| ⑪  | ハンドコントロール     |

(2) ハンドコントロール



### 【形状・構造及び原理等】

#### 1) 構成

次の 3 種類のモデルがある。

|                 | モデル名 |     |     |
|-----------------|------|-----|-----|
|                 | 715  | 725 | 755 |
| ポジションの記憶機能      | —    | ○   | ○   |
| フットコントロールによる操作  | ○    | ○   | ○   |
| ハンドコントロールによる操作  | —    | ○   | ○   |
| フットサポート部の電動調節機能 | —    | —   | ○   |

○は装備されていることを示す。

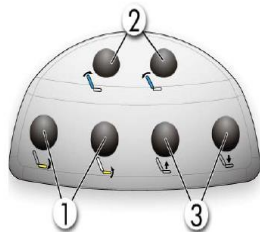
#### 2) 外観形状

##### (1) 本体



| 番号 | 名称            |
|----|---------------|
| ①  | ディスプレイ        |
| ②  | ファンクションボタン1   |
| ③  | ファンクションボタン2   |
| ④  | 検査チェアアップ      |
| ⑤  | 検査チェアダウン      |
| ⑥  | シート部傾斜アップ     |
| ⑦  | シート部傾斜ダウン     |
| ⑧  | バックセクション傾斜アップ |
| ⑨  | バックセクション傾斜ダウン |
| ⑩  | レッグサポートアップボタン |
| ⑪  | レッグサポートダウンボタン |
| ⑫  | 検査位置用メモリボタン   |
| ⑬  | 患者位置用メモリボタン   |
| ⑭  | ユーザレベルの切り替え   |
| ⑮  | 位置の保存         |

### (3)フットコントロールユニット



| 番号 | 名称            |
|----|---------------|
| ①  | シート調整ボタン 上下   |
| ②  | バック調整ボタン 上下   |
| ③  | チェアアップ/ダウンボタン |

### 【使用目的又は効果】

本品は婦人科領域の診察及び処置時に、女性の体位を適切な位置に支持するために用いる調節可能な診察・処置台である。

### 【使用方法等】

- フットコントロールユニットによる操作(715 の場合)
  - ①のシート調整ボタンにより、位置を調整します。
  - ②のバック調整ボタンにより、傾斜を調整します。
  - ③のシートチルトボタンにより、高さを調整します。
- ハンドコントロールユニットによる操作(725 及び 755 の場合)
  - ハンドコントロールユニットの黄色、青色、緑色または白色の LED が点灯します。
  - 試験チェアの調整  
ハンドコントロールユニットの調整ボタン(④～⑪)を希望の位置になるまで押します。
  - 複数のボタンを同時に押すことで複数の調整を同時に行うことができます。この機能を使用して、椅子を検査位置により迅速に置くことができます。
  - ポジションを保存  
試験チェアの 2 つのポジションは、4 つのユーザーレベルのそれぞれの下に保存できます。
    - 目的の位置を設定します。
    - 保存ボタンを 1 秒間押します(⑮)。
    - 適切なメモリボタン(⑫または⑬)を押します。
  - 確認のために保存シンボルが表示されます。
  - 3 つ以上の位置を保存するには、他のユーザーレベルを使用します。
  - ユーザーレベルの切り替え
    - 左下ボタン(⑭)を押します。現在のユーザーレベルの数がディスプレイに表示されます。

### 【使用上の注意】

#### <重要な基本的注意>

- 本品を設置する場合は、ベースストッパーを回して、確実に固定すること。  
[転倒や移動などにより、破損やけがの原因になるため。]
- 電源コードは、正しくアースされた 3 芯設置型コンセントを使用すること。  
[加熱して火災や感電の原因になるため。]
- 使用中は、患者の状態を観察しながら慎重に使用すること。  
[けがや障害の原因になる恐れがあるため。]
- 本品が正常に作動しないときは、すぐに使用を中止すること。  
[加熱して火災や感電の原因になるため。]
- 作動させるときは、作動範囲内の安全を充分に確認してから開始すること。  
[けがや故障の原因になるため。]
- 清拭する際には、必ず電源プラグを抜いてから行うこと。  
[感電の原因になるため。]

### 【保管方法及び有効期間等】

使用期限は 10 年である。[ただし既定の定期点検を行うこと]  
保管条件: 以下の条件下で保管すること。  
保管温度: -20～50℃  
相対湿度: 10～95 % (結露なきこと)  
気圧: 500～1060 hPa

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : イワキ株式会社  
総 販 売 元 : パラマウントベッド株式会社  
問い合わせ先 : パラマウントベッド株式会社  
クリティカルケアチーム  
電話番号 03-3648-1250  
製 造 業 者 : Schmitz u. Sohn GmbH & Co. KG  
製 造 国 名 : ドイツ